

# 2026年 第6週 週報 ( 2月2日 ~ 2月8日 )

## ■全数把握対象感染症

全ての医師が、全ての対象感染症の発生について保健所に届出を行う感染症。

類型	感染症名	今週の受理件数	流行状況
2類	結核	1 件	
5類	百日咳	1 件	

## ■定点把握対象の5類感染症

定点として指定された医療機関が、対象感染症を週ごとにとりまとめて保健所に届出を行う感染症。

種別	疾患名	流行状況	定点あたり	報告数	年齢階級別報告数						入院患者の届出数
					0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-59歳	60歳-	
A R I	急性呼吸器感染症		54.80	548	173	97	67	20	98	93	4
	インフルエンザ	警報	15.40	154	19	42	45	12	31	5	
	新型コロナウイルス		0.30	3	2	0	0	0	0	1	
小児科	RSウイルス		0.33	2	2	0	0	0	0	0	
	咽頭結膜熱		0.33	2	1	1	0	0	0	0	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.83	17	5	8	2	1	1	1	
	感染性胃腸炎		6.67	40	9	15	2	1	13	13	
	水痘		0.33	2	0	1	1	0	0	0	
	手足口病		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	伝染性紅斑		0.17	1	0	0	0	0	1	1	
	突発性発疹		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	ヘルパンギーナ		0.17	1	1	0	0	0	0	0	
	流行性耳下腺炎		0.17	1	0	0	1	0	0	0	
眼科	急性出血性結膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎		1.00	1	0	0	0	0	0	1	
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性含む)		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	マイコプラズマ肺炎		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)		0.00	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		1.00	1	0	1	0	0	0	0	

## ■その他

学級・学年閉鎖等の報告件数	施設等の集団発生件数
0	0
2	1
0	0
0	0
0	0
0	1
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

**警報** : 警報レベル (「大きな流行の発生または継続が疑われる」を示す。)

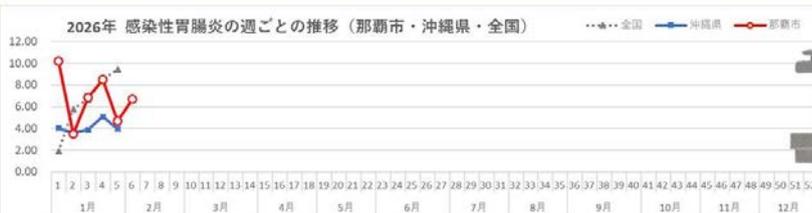
**注意報** : 注意報レベル (流行発生前なら「今後4週間に以内に大きな流行が発生する可能性が高い」、流行発生後なら「流行が継続している」を示す。)

※令和7年4月7日以降の新たな基準が示されていないため、那覇市保健所では令和7年4月6日まで使用されていた警報・注意報の基準を使用しています。

## ■今週のトピック

### 冬は、**感染性胃腸炎** が流行る季節です

- 感染性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。
- 感染を広げないために、便やおう吐物を適切に処理することが重要です。
  - ① マスク・ガウン・手袋などを着用し、おう吐物が乾燥する前にペーパータオル等でふき取る。
  - ② おう吐物の付着していた場所を浸すように、**次亜塩素酸ナトリウム液**で消毒し、水拭きする。
  - ③ 使い終わった手袋・ペーパータオル等を、ビニール袋の中で**次亜塩素酸ナトリウム液**に浸して、密閉し、すてる。
  - ④ 屋内への拡散防止のため、空気の流れに注意して換気を行う。
  - ⑤ 終わったら、石けんを使って、丁寧に手を洗う。(アルコール消毒による効果が弱い)



週報是那覇市保健所ホームページでも掲載中です。



那覇市保健所「注目の感染症」

